



施肥コストの低減に適した

「腐植酸入りの低りん酸」土づくり肥料！

低りん酸

黄金の響 P3号

9-157190®



こだわりの米
食・彩・豊かに
消費者の笑顔

供給 JAグループ

製造 ミネックス(株)

施肥コストの低減に適した『黄金の響 P3号』

『腐植酸入りの低りん酸』土づくり肥料！

この土づくり肥料は、消費者ニーズにあった安全性の高い良食味、高品質の米を生産するために必要な堆肥の重要成分である「腐植酸」と稲を丈夫にする「けい酸」を主体に、「りん酸」「苦土」をバランスよく混合した肥料です。異常気象や病虫害にも耐える健康な稲づくりに適する機能的な肥料です。さらに、土づくりに必要な各種成分が同時に施用されるため、省力化と相乗効果がはかれる等、低コスト生産に配慮した画期的な粒状土づくり肥料です。

◎ 保証成分 (%)

く溶性りん酸	アルカリ分	可溶性けい酸	く溶性苦土
3.0	38.0	26.0	3.0

◎ 腐植酸含有量

この肥料は、腐植酸含有量を原料として約4%使用しており、それに由来する腐植酸は約2.4%（設計換算値）となります。

※注釈 「従来腐植酸は腐植酸含有物の投入量を表示していましたが、今後腐植酸（酸不溶アルカリ可溶物）の設計換算値を表示します。」

◎ 特 長

1. この肥料は、土づくりに必要な「腐植酸」「けい酸」「りん酸」「苦土」がバランスよく混合されていますので、根に活力を与えて丈夫でガッチリ型の稲体をつくります。
2. 腐植酸は減少傾向にある堆肥の重要成分を補うとともに、りん酸の土壌固定を防ぎ吸収を高めます。
3. けい酸は丈夫な稲や葉をつくり、いもち病等病虫害の被害を軽くし倒伏軽減に役立ちます。
4. この肥料は、養分保持力を高め土壌の理化学性改善と肥料三要素の肥効増進や苦土、けい酸の吸収を促進させる相乗効果が高く、食味向上に役立つとともに、環境にやさしい土づくり肥料です。

◎ 施 用 量

水田 10 アール当たり 100kg (5袋) です。

◎ 施用時期

秋から春にかけて施用し、耕起して土とよく混ぜて下さい。

※詳しい使い方については普及指導機関、またはJAにご相談下さい。